

—その種目の魅力はどんなところにありますか。

清水：十種目見せ場があり、最後の最後まで何があるか分からないところですよ！最終種目の1500mで順位の入れ替わりが激しく起る！そこから、油断ができないように、自分の順位を上げるチャンスでもあります。最後まで諦めずに戦い抜く精神力が求められるところも十種競技の面白さや魅力だと思います！

—十種競技はとても過酷ですよな。私は十種目でも1000mの十種目を二日間でもやり切るのには本当に凄いなと思います！特に関東インカレの1500mとても感動したのを今でも覚えてます！

—チーム代表としての心持は(限られた人しか出る)とできない日本インカレの選手として出場される心情などをお聞かせください)

清水：チーム代表と捉えるのとプレッシャーに感じてしまうので、とにかく大きな舞台で戦えることを楽しみたいと思います！

—一緒に戦ってきたチーム学芸大学陸上部のいい所はどんなところだと考えますか。

清水：指導者がいない中で自分に足りないものを探して努力し、それを結果に結びつけている選手が多いところです。また学大陸上部はとにかく自分の目標に向かって頑張っている人が多く、みんなの頑張っている姿を見て、自分も刺激を受け練習に前向きになれています。そんなとても雰囲気の良い練習環境というのも良きだと思います！

—私もまだ入学して五ヶ月ほどですが、学大の良さはみんなが一生懸命練習するいい雰囲気やれるところだと思います！

—ここに来るまでに(又は標準を切るまでに)強化して練習してきたことや日本インカレで見ているところはありますか。

清水：ここに来るまでに度重なる怪我がありましたがなんとかスタートラインに立てそうです。怪我の期間も自分の弱点強化や体力維持の練習に励んできたので自信をもって勝負していきたいと思えます。

—怪我をしても前向きに自分の力でやることをやってきた清水さんなら大丈夫ですよ！

自信を持って頑張ってきてください！！そこから頑張っている清水さんの強さの秘訣を教えてください！

清水：いろいろな人の支えがあつてここまで来られたと思っています。学大陸上部にはそれぞれの種目のスペシャリストがたくさんいます。そういった人たちが、自分に合った練習方法や改善策を提示し